



機械式タコメーターギヤBOXユニット 取扱説明書

武川製 DOHC 4 VALVE HEAD 専用

商品番号：09-05-090

この度はTAKEGAWAの製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

このKITは、当社製DOHC 4 VALVE HEAD専用の機械式タコメーター 1：6.5用のギヤBOXユニットです。ご使用の際は、下記注意事項を守り、正しくご使用下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

⚠ 注意

下記内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。35以下。
(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品破損、ケガの原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。
(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

⚠ 警告

下記内容を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

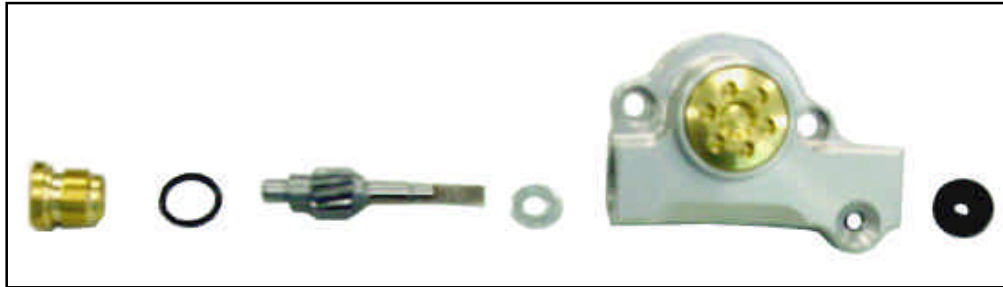
- 技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。
(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所ではエンジンを始動しないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- 指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。
(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると、部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- 走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。
(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備は取扱説明書、または、サービスマニュアル等の点検方法要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な、点検整備は事故につながる恐れがあります。)

性能UP、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、修理又は、交換等にかかる一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

指示している部品以外との組み合わせによるトラブルの保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



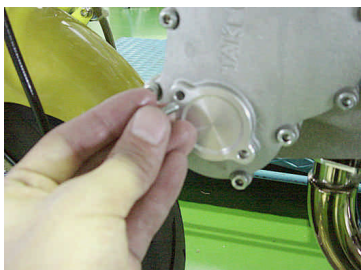
No.	Description	QTY
1	ユニットボディASSY.	1
2	ローターギヤ	1
3	Oリング S25	1
4	スラストワッシャ	1
5	ソケットキャップスクリュー M5×10	2
6	パンスクリュー M5×16	1
7	ピニオンギヤ 13T	1
8	シンチュウボルト	1
9	オイルシール	1
10	Oリング J1101	1
11	プレーンワッシャ 5mm	1

注 意

機械式タコメーターは急激に回転数を上げた場合、若干のタイムラグがあります。1速ギヤ2速ギヤ及びニュートラル、半クラッチ操作の時など、実際の回転数より、タイムラグにより若干ついてこない場合があります。ある程度の誤差を読んでお使い下さい。

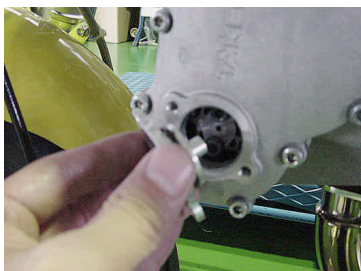
取 り 付 け 要 領

1. SET内容を確認します。
2. シリンダーヘッドサイドカバーのブラインドキャップを止めているポタンヘッドスクリュー2本を取り外します。



△注意：必ず冷間時に行う事。

3. シリンダーヘッドサイドカバーのブラインドキャップを取り外します。



4. ローターギヤの溝をカムギヤを止めているソケットキャップスクリューに合わせながらユニットボディのOリング部にオイルを塗布し、シリンダーヘッドサイドカバーのホールに差し込み、ソケットキャップスクリューM5×10・2本を用いて取り付け、締め付けます。



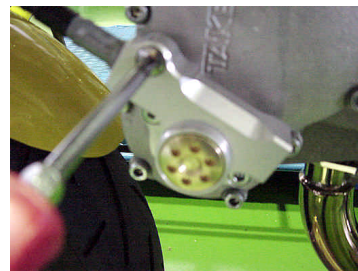
△注意：Oリングを損傷させない事。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m} (0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

5. 軽くキックして、ユニット内部のピニオンギヤが回る事を確認します。

6. タコメーターケーブルを取り付け、KIT内のパンスクリューを取り付け固定します。



△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m} (0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

7. エンジンを始動させ、タコメーターの作動を確認します。

△警告：必ず換気の良い場所で行う事。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>